

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	36	事業名	介護職員確保事業	担当部課	福祉部長寿課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款一項目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市潜在的有資格者等再就業促進事業実施要綱、長久手市介護職員初任者研修等受講料助成金交付要綱			3-1-2 老人福祉費
	事業開始の背景、経緯等	市内の介護サービス事業所における介護人材の確保は喫緊の課題であり、将来にわたって要介護者が安心してサービスを受けられるよう介護人材を量と質の両面から充実させていくことが求められている。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可			(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 潜在的有資格者等の再就業促進や長久手市介護職員初任者研修等により、市内介護サービス事業所への就職を促進する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 有資格者でありながら子育て等の理由で離職した人、介護の仕事に興味のある人。
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 将来にわたって要介護者が安心してサービスを受けることができるよう、介護サービス事業所で働く介護人材を量と質の両面から確保する。

項目	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	
			事業費(A)	千円	予算	500	1,850	1,850
			決算	22	310	235	145	
人件費(B)	千円	決算	2,014	1,987	2,259	1,479		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	2,036	2,297	2,494	1,624		
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	人		4	5	4	3	5	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		509	459	624	541		

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
			介護人材確保数	人	目標	5	5
		実績	4	5	4	3	

(指標の設定根拠) (数値目標の根拠)

新規に介護人材を確保すれば、人材不足の状況が解消され、質の高いサービスが提供できると考えられるため。

(前年から指標を変更した場合はその理由) 長久手市介護職員初任者研修は、例年20人前後の受講者がいるが、本市の介護サービス事業所への就職は3~5人と少ないことから、少しずつでも、人材確保の必要があるため。

(前年までの指標)

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) コロナ禍で、介護サービス事業所に部外者が入ることが困難となり、潜在的有資格者等の再就業促進のための職場体験研修は実績なし。介護のしくみの出前講座についても申込みがなく、介護職員初任者研修も中止した。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和元年度に新たにより基礎的内容を学ぶ入門的研修を新設し、17人の受講があった。既存の初任者研修も13人の受講があり、コロナ禍でなければ需要はあると考えられる。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) コロナ禍では、介護サービス事業所で接触を伴う研修や職場体験研修の受入れは難しい状況である。新型コロナウイルス感染症対策を見直し、継続して研修が実施することができる環境を整備していきたい。

事業を構成する事務事業①	介護職員確保事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績					
(2) 【アクションプラン】 介護職員確保人数【単年】	人	見込		5	5	5	5	5
			実績	3				
(3) 介護職員初任者研修実施回数	回	見込		1	1	1	1	1
			実績	0				
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 令和元年度までは、介護職員初任者研修を介護サービス事業者と市の共催により、市内(福祉の家)で実施していたが、コロナ禍で開催を中止した。							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	介護職員確保事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績					
(3)		見込						
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	介護職員確保事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績					
(3)		見込						
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) コロナ禍により、長久手市介護職員初任者研修等、当面の事業縮小や中止は避けられないところがある。ただ、将来にわたって要介護者が安心してサービスを受けることができるよう、介護サービス事業所で働く介護人材を量と質の両面から確保するために事業を継続する。
中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 介護保険事業は、超高齢化社会において社会全体で要介護者を支える制度として不可欠であるため、人材確保と質の高いサービスの維持に関する取組を継続する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見 ・事業の必要性の検討や内容の見直しを行い、適切な予算執行となるよう検討してください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなでつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。
内部意見への回答	